

令和5年度 木材利用優良施設等コンクール 公募のご案内 〈国産材利用推進部門〉

【国産材利用推進部門って何？】

募集対象は...

建築事業者等のうち、持続的な森林経営が担保された森林から産出される国産材を大量かつ安定的に利用するとともに、国産材利用の意義、良さや効果等についての紹介等国産材利用の拡大に向けた取組を積極的に行った**建築事業者等**。



つまり、**国産材をたくさん使用した企業**を対象として、利用量や利用拡大・普及啓発の取組みを顕彰する部門です。

※個別の施設ではありません

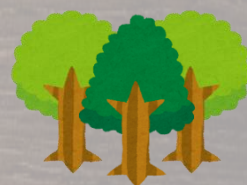


【どういった賞があるの？】

国産材の利用推進に関して優れた点がみとめられる企業に次の賞が授与されます。



〈最優秀〉農林水産大臣賞：1点
林野庁長官賞：2点程度
木材利用推進中央協議会会長賞：2点程度



【どのような会社が応募できるの？】

国産材の利用促進に取組む以下の企業が応募できます。
具体的には、次の業種が挙げられます。



- ・ ハウスメーカー
- ・ 工務店
- ・ ゼネコン
- ・ プレカット事業者
- ・ 流通事業者
- 等

⑨ ただし、応募には**条件があります!**

詳しくは裏面へ⇒

【応募の条件って何？】

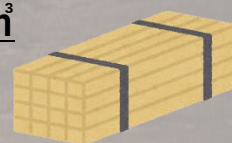
次に挙げる点を満たしている必要があります。

①令和4年(または令和4年度)における国産材の利用推進に係る取組みで、木材の利用量が次に示す量を上回っていること。

- ・ハウスメーカー／工務店：15,000m³
- ・ゼネコン：2,000m³
- ・プレカット事業者／流通事業者(製品に限る)等：50,000m³

※この利用量は**丸太換算した量**を指しています。

代表的な木材製品の換算率と計算例は下記の通りです。



○製材品(針葉樹)：63.7% ○構造用集成材：60.0% ○合板：61.8%

〔その他の丸太換算率等につきましては林野庁公表の『木材需給表』を参照ください
【<https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/attach/pdf/220930-2.pdf>】〕

〈計算例〉

1). 構造用集成材を2,000m³使用した場合

使用量2,000m³ ÷ 丸太換算率60.0% = **木材利用量 約3,333m³**

2). 製材品(針葉樹)を2,000m³使用した場合

使用量2,000m³ ÷ 丸太換算率63.7% = **木材利用量 約3,140m³**

②本コンクールの国産材利用推進部門において、農林水産大臣賞を過去5年受賞していない建築事業者等であること。

【よくあるご質問】

Q. 複数の業種にまたがる企業の応募はどうすればいいの？

➤ 代表する業種の木材利用量で応募してください。
各業種による木材利用量の合算はできません。

Q. グループ会社やJVによる応募はできるの？

➤ 可能です。ただし、異なる業種による木材利用量の合算はできません。
(例えば、ハウスメーカーとプレカット業者の合算は不可)

Q. 応募様式の項目が埋められない…

➤ 詳細説明事項は、全項目の記載が望ましいですが必須ではありません。
ただし、(1)取扱量は審査基準に関わる項目につき、必ず記載してください。

Q. 製材業者や建材メーカーは応募できるの？

➤ 川中企業は対象外のため、応募できません。



【注意事項】

- ・ 応募様式をもとに審査を行うため、各項目へのHP/資料参照のみの記載はお控えください。
- ・ 審査段階で事務局より追加情報の聞き取り等をお願いする場合があります。

【応募方法】

応募様式をWebサイト(www.jcatu.jp)からダウンロードして応募資料を作成し、下記応募フォームよりご応募ください。

〈 https://www.jcatu.jp/concours_r5/index.php 〉

※応募に関するお問合せは、次のメールアドレスまでお願いします。
〈 contest-2023-accept@zenmoku.jp 〉

【お問い合わせ先】

木材利用推進中央協議会 担当 米田、黒江、末藤
〒100-0014

東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル6階

TEL 03-3580-0335 / FAX 03-3580-3226